

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成19年12月17日
【中間会計期間】	第3期中（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）
【会社名】	株式会社マルハニチロホールディングス (旧会社名 株式会社マルハグループ本社)
【英訳名】	Maruha Nichiro Holdings, Inc (旧英訳名 MARUHA GROUP INC.)
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 五十嵐 勇二
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
【電話番号】	03(3216)0821
【事務連絡者氏名】	経営企画本部広報・IRグループ長 川 文人
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
【電話番号】	03(3216)0821
【事務連絡者氏名】	経営企画本部広報・IRグループ長 川 文人
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 平成19年6月27日開催の第3期定時株主総会の決議により、平成19年10月1日より会社名を上記のとおり変更いたしました。

1【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年12月25日に提出いたしました第3期中（自平成18年4月1日至平成18年9月30日）半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(1) 業績

第5 経理の状況

1 中間連結財務諸表等

(1) 中間連結財務諸表

① 中間連結貸借対照表

② 中間連結損益計算書

③ 中間連結剰余金計算書及び中間連結株主資本等変動計算書

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更
注記事項

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第1期中	第2期中	第3期中	第1期	第2期
会計期間		自平成16年 4月1日 至平成16年 9月30日	自平成17年 4月1日 至平成17年 9月30日	自平成18年 4月1日 至平成18年 9月30日	自平成16年 4月1日 至平成17年 3月31日	自平成17年 4月1日 至平成18年 3月31日
(1) 連結経営指標等						
売上高	百万円	368,025	348,322	365,121	747,181	719,275
経常利益	百万円	6,349	7,043	6,159	11,237	12,084
中間(当期)純利益 (△は純損失)	百万円	2,147	<u>1,153</u>	<u>1,175</u>	△15,143	<u>4,647</u>
純資産額	百万円	35,954	<u>42,601</u>	<u>56,503</u>	38,563	<u>46,431</u>
総資産額	百万円	433,537	392,724	<u>395,720</u>	399,345	<u>384,664</u>
1株当たり純資産額	円	120.38	<u>75.68</u>	<u>108.52</u>	62.05	<u>87.07</u>
1株当たり中間(当期)純利益 金額(△は純損失金額)	円	7.18	<u>3.86</u>	<u>3.84</u>	△50.81	<u>14.12</u>
潜在株式調整後1株当たり中 間(当期)純利益金額	円	—	<u>2.92</u>	<u>3.10</u>	—	<u>11.70</u>
自己資本比率	%	8.3	<u>10.8</u>	<u>11.0</u>	9.7	<u>12.1</u>
<略>						

(訂正後)

回次		第1期中	第2期中	第3期中	第1期	第2期
会計期間		自平成16年 4月1日 至平成16年 9月30日	自平成17年 4月1日 至平成17年 9月30日	自平成18年 4月1日 至平成18年 9月30日	自平成16年 4月1日 至平成17年 3月31日	自平成17年 4月1日 至平成18年 3月31日
(1) 連結経営指標等						
売上高	百万円	368,025	348,322	365,121	747,181	719,275
経常利益	百万円	6,349	7,043	6,159	11,237	12,084
中間(当期)純利益 (△は純損失)	百万円	2,147	<u>1,065</u>	<u>1,116</u>	△15,143	<u>4,482</u>
純資産額	百万円	35,954	<u>40,500</u>	<u>54,134</u>	38,563	<u>44,122</u>
総資産額	百万円	433,537	392,724	<u>395,719</u>	399,345	<u>384,577</u>
1株当たり純資産額	円	120.38	<u>68.65</u>	<u>101.51</u>	62.05	<u>79.34</u>
1株当たり中間(当期)純利益 金額(△は純損失金額)	円	7.18	<u>3.57</u>	<u>3.64</u>	△50.81	<u>13.57</u>
潜在株式調整後1株当たり中 間(当期)純利益金額	円	—	<u>2.70</u>	<u>2.95</u>	—	<u>11.28</u>
自己資本比率	%	8.3	<u>10.3</u>	<u>10.4</u>	9.7	<u>11.5</u>
<略>						

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1) 業績

(訂正前)

<略>

当中間連結会計期間における当社グループの売上高は365,121百万円(前年同期比16,799百万円、4.8%増)、営業利益は6,371百万円(前年同期比190百万円、3.1%増)、経常利益は6,159百万円(前年同期比884百万円、12.6%減)となりました。特別損益におきましては、特別利益として投資有価証券売却益や貸倒引当金戻入額など1,528百万円を計上し、特別損失として事業損失引当金繰入額など2,723百万円を計上いたしました。この結果、中間純利益は1,175百万円(前年同期比22百万円、1.9%増)となりました。

<略>

(訂正後)

<略>

当中間連結会計期間における当社グループの売上高は365,121百万円(前年同期比16,799百万円、4.8%増)、営業利益は6,371百万円(前年同期比190百万円、3.1%増)、経常利益は6,159百万円(前年同期比884百万円、12.6%減)となりました。特別損益におきましては、特別利益として投資有価証券売却益や貸倒引当金戻入額など1,528百万円を計上し、特別損失として事業損失引当金繰入額など2,723百万円を計上いたしました。この結果、中間純利益は1,116百万円(前年同期比51百万円、4.8%増)となりました。

<略>

第5【経理の状況】

1【中間連結財務諸表等】

(1)【中間連結財務諸表】

①【中間連結貸借対照表】

(訂正前)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
<略>								
II 固定資産								
<略>								
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	*2	40,119		36,443		38,513		
(2) 長期貸付金		29,148		18,663		21,184		
(3) 繰延税金資産		11,653		<u>8,760</u>		<u>6,593</u>		
(4) その他	*2	20,767		31,348		32,199		
貸倒引当金		<u>△13,644</u>	88,044	<u>△14,981</u>	<u>80,234</u>	<u>△15,166</u>	<u>83,324</u>	21.7
固定資産合計			194,685		<u>193,534</u>		<u>191,858</u>	49.9
III 繰延資産			46		1		38	0.0
資産合計			<u>392,724</u>	100.0	<u>395,720</u>	100.0	<u>384,664</u>	100.0
(負債の部)								
<略>								
II 固定負債								
1. 社債			—		4,000		—	
2. 長期借入金	*2		111,328		112,923		118,654	
3. 繰延税金負債			<u>2,609</u>		<u>3,496</u>		<u>1,829</u>	
4. 退職給付引当金			7,068		7,031		6,990	
5. 特別修繕引当金			207		94		228	
6. その他	*2		6,785		6,342		6,757	
固定負債合計			<u>127,999</u>	<u>32.6</u>	<u>133,888</u>	<u>33.8</u>	<u>134,460</u>	<u>34.9</u>
負債合計			<u>335,308</u>	<u>85.4</u>	<u>339,217</u>	<u>85.7</u>	<u>322,765</u>	<u>83.9</u>
(少数株主持分)								
少数株主持分			14,814	3.8	—	—	15,467	4.0
(資本の部)								
I 資本金			25,000	6.4	—	—	25,000	6.5
II 資本剰余金			10,160	2.6	—	—	10,160	2.7
III 利益剰余金			<u>6,330</u>	<u>1.6</u>	—	—	<u>9,844</u>	<u>2.6</u>
IV その他有価証券 評価差額金			6,797	1.7	—	—	5,475	1.4
V 為替換算調整勘定			<u>△5,441</u>	<u>△1.4</u>	—	—	<u>△3,802</u>	<u>△1.0</u>
VI 自己株式			<u>△244</u>	<u>△0.1</u>	—	—	<u>△245</u>	<u>△0.1</u>
資本合計			<u>42,601</u>	<u>10.8</u>	—	—	<u>46,431</u>	<u>12.1</u>
負債、少数株主持分 及び資本合計			<u>392,724</u>	100.0	—	—	<u>384,664</u>	100.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		—	—	29,000	7.3	—	—
2. 資本剰余金		—	—	5,190	1.3	—	—
3. 利益剰余金		—	—	10,296	2.6	—	—
4. 自己株式		—	—	△1,295	△0.3	—	—
株主資本合計		—	—	43,190	10.9	—	—
II 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評 価差額金		—	—	4,193	1.1	—	—
2. 繰延ヘッジ損益		—	—	178	0.0	—	—
3. 為替換算調整勘定		—	—	△3,877	△1.0	—	—
評価・換算差額等合 計		—	—	494	0.1	—	—
III 少数株主持分		—	—	12,818	3.3	—	—
純資産合計		—	—	56,503	14.3	—	—
負債純資産合計		—	—	395,720	100.0	—	—

(訂正後)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)							
<略>							
II 固定資産							
<略>							
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	*2	40,119		36,443		38,513	
(2) 長期貸付金		29,148		18,663		21,184	
(3) 繰延税金資産		11,653		8,759		6,505	
(4) その他	*2	20,767		31,348		32,199	
貸倒引当金		△13,644	88,044	△14,981	80,233	△15,166	83,236
固定資産合計			194,685		193,533		191,771
III 繰延資産			46		1		38
資産合計			392,724		395,719		384,577

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)							
＜略＞							
II 固定負債							
1. 社債		—		4,000		—	
2. 長期借入金	*2	111,328		112,923		118,654	
3. 繰延税金負債		4,709		5,863		4,051	
4. 退職給付引当金		7,068		7,031		6,990	
5. 特別修繕引当金		207		94		228	
6. その他	*2	6,785		6,342		6,757	
固定負債合計		130,099	33.1	136,255	34.4	136,681	35.5
負債合計		337,409	85.9	341,584	86.3	324,987	84.5
(少数株主持分)							
少数株主持分		14,814	3.8	—	—	15,467	4.0
(資本の部)							
I 資本金		25,000	6.4	—	—	25,000	6.5
II 資本剰余金		10,160	2.6	—	—	10,160	2.7
III 利益剰余金		4,230	1.1	—	—	7,535	2.0
IV その他有価証券 評価差額金		6,797	1.7	—	—	5,475	1.4
V 為替換算調整勘定		△5,441	△1.4	—	—	△3,802	△1.0
VI 自己株式		△244	△0.1	—	—	△245	△0.1
資本合計		40,500	10.3	—	—	44,122	11.5
負債、少数株主持分 及び資本合計		392,724	100.0	—	—	384,577	100.0
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		—	—	29,000	7.3	—	—
2. 資本剰余金		—	—	5,190	1.3	—	—
3. 利益剰余金		—	—	7,927	2.0	—	—
4. 自己株式		—	—	△1,295	△0.3	—	—
株主資本合計		—	—	40,822	10.3	—	—
II 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評 価差額金		—	—	4,193	1.1	—	—
2. 繰延ヘッジ損益		—	—	178	0.0	—	—
3. 為替換算調整勘定		—	—	△3,877	△1.0	—	—
評価・換算差額等合 計		—	—	494	0.1	—	—
III 少数株主持分		—	—	12,818	3.3	—	—
純資産合計		—	—	54,134	13.7	—	—
負債純資産合計		—	—	395,719	100.0	—	—

②【中間連結損益計算書】

(訂正前)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
<略>							
法人税、住民税及び 事業税		1,141		1,578		2,987	
法人税等調整額		185	0.4	1,737	0.9	3,461	0.9
少数株主利益			0.0		0.1		0.1
中間(当期)純利益			0.3		0.3		0.6

(訂正後)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
<略>							
法人税、住民税及び 事業税		1,141		1,578		2,987	
法人税等調整額		273	0.4	1,796	0.9	3,626	0.9
少数株主利益			0.0		0.1		0.1
中間(当期)純利益			0.3		0.3		0.6

③【中間連結剰余金計算書及び中間連結株主資本等変動計算書】

(訂正前)

中間連結剰余金計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 9月30日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
		金額 (百万円)		金額 (百万円)	
<略>					
(利益剰余金の部)					
I 利益剰余金期首残高			6,035		6,035
II 利益剰余金増加高					
1. 中間(当期)純利益		1,153		4,647	
2. 持分法適用会社減少 に伴う増加高		472	1,626	472	5,120
III 利益剰余金減少高					
1. 配当金		902		902	
2. 役員賞与		29		29	
3. 連結子会社合併に伴 う減少高		399	1,331	379	1,311
IV 利益剰余金中間期末 (期末)残高			6,330		9,844

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年 3月31日 残高 (百万円)	25,000	10,160	9,844	△245	44,758
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	4,000	7,049			11,049
剰余金の配当 (注) 1			△1,294		△1,294
役員賞与 (注) 1			△31		△31
中間純利益			1,175		1,175
連結子会社の増加に伴う増加高			764		764
連結子会社の減少に伴う減少高			△29		△29
持分法適用会社の減少に伴う 減少高			△133		△133
自己株式の取得 (注) 2				△13,069	△13,069
自己株式の消却		△12,019		12,019	-
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	4,000	△4,969	451	△1,050	△1,568
平成18年 9月30日 残高 (百万円)	29,000	5,190	10,296	△1,295	43,190

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	5,475	—	△3,802	1,672	15,467	61,898
中間連結会計期間中の変動額						
新株の発行						11,049
剰余金の配当 (注) 1						△1,294
役員賞与 (注) 1						△31
中間純利益						1,175
連結子会社の増加に伴う増加高						764
連結子会社の減少に伴う減少高						△29
持分法適用会社の減少に伴う 減少高						△133
自己株式の取得 (注) 2						△13,069
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額 (純額)	△1,282	178	△74	△1,178	△2,648	△3,827
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△1,282	178	△74	△1,178	△2,648	△5,395
平成18年9月30日 残高 (百万円)	4,193	178	△3,877	494	12,818	56,503

(注) 1. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

2. 当社の連結子会社に対する持分比率の変動による当社帰属分の増加を含んでおります。

(訂正後)

中間連結剰余金計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)		金額 (百万円)	
<略>					
(利益剰余金の部)					
I 利益剰余金期首残高			6,035		6,035
II 利益剰余金増加高					
1. 中間(当期)純利益		1,065		4,482	
2. 持分法適用会社減少 に伴う増加高		472	1,538	472	4,955
III 利益剰余金減少高					
1. 配当金		902		902	
2. 役員賞与		29		29	
3. 連結子会社合併に伴 う減少高		2,411	3,343	2,523	3,455
IV 利益剰余金中間期末 (期末)残高			4,230		7,535

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	25,000	10,160	7,535	△245	42,449
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	4,000	7,049			11,049
剰余金の配当 (注) 1			△1,294		△1,294
役員賞与 (注) 1			△31		△31
中間純利益			1,116		1,116
連結子会社の増加に伴う増加高			764		764
連結子会社の減少に伴う減少高			△29		△29
持分法適用会社の減少に伴う減少高			△133		△133
自己株式の取得 (注) 2				△13,069	△13,069
自己株式の消却		△12,019		12,019	—
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	4,000	△4,969	392	△1,050	△1,627
平成18年9月30日 残高 (百万円)	29,000	5,190	7,927	△1,295	40,822

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	5,475	—	△3,802	1,672	15,467	59,589
中間連結会計期間中の変動額						
新株の発行						11,049
剰余金の配当 (注) 1						△1,294
役員賞与 (注) 1						△31
中間純利益						1,116
連結子会社の増加に伴う増加高						764
連結子会社の減少に伴う減少高						△29
持分法適用会社の減少に伴う減少高						△133
自己株式の取得 (注) 2						△13,069
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△1,282	178	△74	△1,178	△2,648	△3,827
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△1,282	178	△74	△1,178	△2,648	△5,455
平成18年9月30日 残高 (百万円)	4,193	178	△3,877	494	12,818	54,134

(注) 1. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

2. 当社の連結子会社に対する持分比率の変動による当社帰属分の増加を含んでおります。

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(訂正前)

前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
—	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する 会計基準) <略> 従来の資本の部の合計に相当する金額は <u>43,506</u> 百万円であります。 <略>	—

(訂正後)

前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
—	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する 会計基準) <略> 従来の資本の部の合計に相当する金額は <u>41,138</u> 百万円であります。 <略>	—

注記事項

(1株当たり情報)

(訂正前)

前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり純資産額 75.68円 1株当たり中間純利益金額 3.86円 潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額 2.92円	1株当たり純資産額 108.52円 1株当たり中間純利益金額 3.84円 潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額 3.10円 (追加情報) 「1株当たり当期純利益に関する会 計基準の適用指針」(企業会計基準適 用指針第4号)が平成18年1月31日付 で改正されたことに伴い、当中間連結 会計期間から繰延ヘッジ損益(税効果 調整後)の金額を普通株式に係る純資 産額に含めております。 なお、前連結会計年度末において 採用していた方法により算定した当 中間連結会計期間末の1株当たり純 資産額は、107.99円であります。	1株当たり純資産額 87.07円 1株当たり当期純利益金額 14.12円 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額 11.70円

(注) 1. 1株当たり中間(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益(百万円)	1,153	1,175	4,647
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	430
(うち利益処分による役員賞与金)	(—)	(—)	(30)
(うち利益処分による優先株式配当金)	(—)	(—)	(400)
普通株式に係る中間(当期)純利益(百万円)	1,153	1,175	4,217
普通株式の期中平均株式数(千株)	298,646	306,589	298,632
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益調整額(百万円)	—	—	400
(うち利益処分による優先株式配当金)	(—)	(—)	(400)
普通株式増加数(千株)	96,153	72,205	96,153
(うち優先株式)	(96,153)	(59,600)	(96,153)
(うち新株予約権付社債)	(—)	(12,605)	(—)

(注) 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)
中間連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	—	56,503	—
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	19,848	—
(うち優先株式に係る純資産)	(—)	(7,030)	(—)
(うち少数株主持分)	(—)	(12,818)	(—)
普通株式に係る純資産額(百万円)	—	36,654	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	—	337,773	—

(訂正後)

前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり純資産額 68.65円	1株当たり純資産額 101.51円	1株当たり純資産額 79.34円
1株当たり中間純利益金額 3.57円	1株当たり中間純利益金額 3.64円	1株当たり当期純利益金額 13.57円
潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額 2.70円	潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額 2.95円	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額 11.28円
	(追加情報) 「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)が平成18年1月31日付で改正されたことに伴い、当中間連結会計期間から繰延ヘッジ損益(税効果調整後)の金額を普通株式に係る純資産額に含めております。 なお、前連結会計年度末において採用していた方法により算定した当中間連結会計期間末の1株当たり純資産額は、100.98円であります。	

(注) 1. 1株当たり中間(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益(百万円)	1,065	1,116	4,482
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	430
(うち利益処分による役員賞与金)	(—)	(—)	(30)
(うち利益処分による優先株式配当金)	(—)	(—)	(400)
普通株式に係る中間(当期)純利益(百万円)	1,065	1,116	4,052
普通株式の期中平均株式数(千株)	298,646	306,589	298,632
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益調整額(百万円)	—	—	400
(うち利益処分による優先株式配当金)	(—)	(—)	(400)
普通株式増加数(千株)	96,153	72,205	96,153
(うち優先株式)	(96,153)	(59,600)	(96,153)
(うち新株予約権付社債)	(—)	(12,605)	(—)

(注) 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)
中間連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	—	54,134	—
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	19,848	—
(うち優先株式に係る純資産)	(—)	(7,030)	(—)
(うち少数株主持分)	(—)	(12,818)	(—)
普通株式に係る純資産額(百万円)	—	34,286	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	—	337,773	—